

日立造船株式会社
「（仮称）高森筈平風力発電事業に係る計画段階環境配慮書」
に対する意見について

平成28年10月18日
経 済 産 業 省
商務流通保安グループ
電 力 安 全 課

本日、環境影響評価法第3条の6の規定に基づき、「（仮称）高森筈平風力発電事業に係る計画段階環境配慮書」について、日立造船株式会社に対し、環境の保全の見地からの意見を述べた。

意見内容は別紙のとおり。

（参考）当該地点の概要

1. 計画概要

- ・ 場 所 : 岩手県二戸市
- ・ 原動力の種類 : 風力（陸上）
- ・ 出 力 : 最大69,000kW

2. これまでの環境影響評価に係る手続

計画段階環境配慮書受理	平成28年 7月21日
環境大臣意見受理	平成28年10月 7日
経済産業大臣意見	平成28年10月18日

問合せ先：電力安全課 長村、高須賀、岡田
電話03-3501-1742（直通）

日立造船株式会社「（仮称）高森筍平風力発電事業に係る計画段階環境配慮書」に対する意見

1. 総論

（1）対象事業実施区域の設定

対象事業実施区域の設定並びに風力発電設備及び取付道路等の附帯設備（以下「風力発電設備等」という。）の構造・配置又は位置・規模（以下「配置等」という。）の検討に当たっては、計画段階配慮事項に係る環境影響の重大性の程度を整理し、反映させること。

（2）累積的な影響

事業実施想定区域の周辺においては、他事業者による風力発電所が工事中であり、累積的な影響が懸念される。このため、今後、環境影響評価図書等の公開情報の収集や他事業者との情報交換等に努め、累積的な影響について適切な予測及び評価を行い、その結果を踏まえ、風力発電設備等の配置等を検討すること。

（3）事業計画の見直し

2.（1）、（2）及び（3）により、騒音等及び風車の影に係る環境影響並びに鳥類に対する影響を回避又は十分に低減できない場合は、風力発電設備等の配置等の再検討、対象事業実施区域の見直し及び基数の削減を含む事業計画の見直しを行うこと。

（4）環境保全措置の検討

環境保全措置の検討に当たっては、環境影響の回避・低減を優先的に検討し、代償措置を優先的に検討することがないようにすること。

2. 各論

(1) 騒音等に係る環境影響

事業実施想定区域の近隣には複数の住居が存在しており、工事中及び供用時における騒音等による生活環境への重大な影響が懸念される。このため、風力発電設備等の配置等の検討に当たっては、「騒音に係る環境基準の評価マニュアル」（平成27年10月、環境省）及び最新の知見等に基づき、住居への影響について適切に調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ、風力発電設備等を住居から離隔すること等により、騒音等による生活環境への影響を回避又は極力低減すること。

(2) 風車の影に係る環境影響

事業実施想定区域の近隣には複数の住居が存在しており、供用時における風車の影による生活環境への重大な影響が懸念される。このため、風力発電設備等の配置等の検討に当たっては、住居への影響について適切に調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ、風力発電設備等を住居から離隔すること等により、風車の影による生活環境への影響を回避又は極力低減すること。

(3) 鳥類に対する影響

事業実施想定区域及びその周辺では、イヌワシ、クマタカ等の希少猛禽類の生息が確認されている。このため、風力発電設備への衝突事故や移動経路の阻害等によるこれら鳥類への重大な影響を回避するため、風力発電設備等の配置等の検討に当たっては、鳥類に関する調査及び予測を行い、専門家等からの助言を踏まえ、影響を評価し、反映すること。

(4) 水生生物に対する影響

事業実施想定区域及びその周辺には、河川源流部や沢筋等が存在しており、本事業の実施により、これら水環境への土砂や濁水の流入に伴う重要な水生生物への影響が懸念される。このため、風力発電設備等の配置等の検討に当たっては、沢筋等から距離を確保するとともに、工事実施時の土工量を抑制し、かつ仮設沈砂池の設置も含めて土砂や濁水の流出等を最小限に抑えること等により、重要な水生生物への影響を回避又は極力低減すること。

(5) 植物及び生態系に対する影響

事業実施想定区域には、自然環境保全基礎調査において植生自然度が高いとされた植生、水源涵養保安林、岩手県自然環境保全指針の「優れた自然評価図」で保全区分B又はCとされた地域等が存在し、重要な自然環境のまとまりの場になっており、本事業の実施による植物及び生態系への影響が懸念される。このため、当該区域における風力発電設備等の配置等の検討に当たっては、現地調査により自然度の高い植生が存在する区域を明らかにした上で、既存道路や無立木地等を活用することにより、これらの重要な自然環境の改変を回避又は極力低減すること。